

# 生ごみ堆肥化セミナー及び生ごみ堆肥化相談窓口運営管理等業務仕様書

## 1 目的

この仕様書は、委託者札幌市が受託者に委託する「生ごみ堆肥化セミナー及び生ごみ堆肥化相談窓口運営管理等業務」を円滑かつ効果的に運営するために必要な事項を定めることを目的とする。

## 2 業務内容及び実施方法

### (1) 業務の目的

市民による各家庭での生ごみの堆肥化を積極的に推進するための支援を行う。

### (2) 業務履行期間

令和2年4月1日（水）から令和3年3月31日（水）まで

### (3) 業務内容

#### ア 生ごみ堆肥化セミナーの開催

(ア) 受託者は、市民に対して家庭における生ごみ堆肥化方法及び使用方法を周知することを目的としたセミナーを開催する。

(イ) セミナーの種類はおおむね次のとおりとし、合計で40回開催する。  
セミナーの詳細については、委託者と協議の上、決定する。

	講座内容	開催回数	定員
I	生ごみ堆肥を使った家庭菜園講座	36回	30～50名程度
II	生ごみ堆肥を使った花の寄せ植え講座	4回	20名程度

(ウ) Iのセミナーは、ダンボール箱を使った生ごみ堆肥化方法と堆肥を使った野菜の育て方の説明を主な内容とする。野菜の種類については、セミナー開催時期に合わせたものとする。また、開催時期によっては、土づくりや野菜の苗づくり、植え方を説明する等、委託者と協議の上、講座内容を決定する。

(エ) IIのセミナーは、ダンボール箱を使った堆肥化方法の紹介と堆肥を使った花の寄せ植えを主な内容とする。セミナー時間内で参加者が実際に花の寄せ植えを行い、持ち帰りできるようにする。

(オ) Iのセミナーのうち、当初5回の開催日及び会場は、以下のとおりとする。

開催日時	会場
4月24日（金）午前	ちえりあ 中研修室2
4月25日（土）午前	南区民センター 視聴覚室A・B
5月8日（金）午前	厚別区民センター 区民ホール
5月9日（土）午前	カナモトホール 第2会議室
5月15日（金）午前	手稲区民センター 第1・2会議室

- (カ) 上記(オ)以外のセミナー開催日時及び会場は時期及び場所の偏りを生じさせないように配慮し、委託者と受託者の協議により定め、受託者が予約を行う。
- (キ) セミナーの参加申込受付は札幌市コールセンターで行うこととし、セミナー開催前々日までに委託者から受託者に参加者名簿を提供する。
- (ク) セミナーは1回あたり2時間程度とし、生ごみの堆肥化及び堆肥の使用方法に広く精通し、かつ一般的な生ごみ減量に関する質疑に対し適切な対応ができる者を講師とする。また、Ⅰのセミナーについては、野菜の育て方に精通した者、Ⅱのセミナーについては、フラワーアレンジメントやガーデニングに精通した者を講師とする。
- (ケ) セミナーでは、パワーポイント等を用いて説明を行い、他の資料を用いる場合は、事前に委託者に協議する。なお、パワーポイントのスライド資料は受託者が制作し、事前に委託者の承認を得ること。
- (コ) セミナー会場において、セミナー参加者に対し配布する「生ごみ堆肥化基材等」（詳細は後述エ(ア)のとおり）は、後日でも受け取ることができる体制（セミナー時に引換券を配布する等）を整えること。
- (カ) 受託者は、セミナーの開催毎に講師氏名、参加人数、質疑内容及び会場写真を記録し、月毎にまとめて委託者に報告する。また、セミナー参加者へのアンケートを実施し、集計結果を実績報告とともに提出すること。
- (シ) 受託者は、セミナー参加者から、参加料金、セミナーで使用する資料代金及び生ごみ堆肥化基材等の代金を徴収してはならない。ただし、Ⅱのセミナーで花の寄せ植えに使用する生ごみ堆肥以外の物品については、セミナー参加者の実費負担とするが、実費負担額は1,000～1,200円程度とする。
- (ス) 会場借上費、資料作成費、講師謝礼費、会場までの交通費及び生ごみ堆肥化基材運搬経費など、生ごみ堆肥化セミナーの運営に係る経費は受託者の負担とする。ただし、上記(オ)のセミナーの会場借上費は委託者が支払う。
- (セ) セミナー告知のため、案内チラシを作成し、会場周辺に配布すること。

なお、公共施設には委託者から送付するので、2,000部を委託者に送付すること。

#### イ 生ごみ堆肥化講師派遣の実施

- (ア) 市内で実施される生ごみ堆肥化に関する学校の授業、町内会等の学習会等において講座を行う講師を派遣する。
- (イ) 講師の派遣は、市内で実施される学校の授業、PTAのレクリエーション、町内会や地域グループ等の市民向け学習会等を対象とする。
- (ウ) 原則として、参加者10名以上の場合に講師1名を派遣し、必要に応じて、講座運営支援者を派遣する。ただし、営利、特定の宗教や政治活動を主たる目的とするものには、派遣を行わないことができる。
- (エ) 講座内容は、コンポスター、密閉式容器、ダンボール箱による堆肥化のうち主催者の希望するものとする。また、申込団体の希望に応じて、生ごみ堆肥の使用方法を併せて説明する。
- (オ) 講座実施場所は主催者の希望する場所とするが、原則札幌市内とする。
- (カ) 講座の実施は年間20回程度とし、原則として市民1グループあたり年1回、各学校1学級あたり年1回とする。ただし、講師派遣回数は申込状況によるものであり、年間20回の派遣を確約するものではない。
- (キ) 講師の派遣申込受付は受託者が行い、派遣を希望する学習会的主催者（以下「主催者」という。）から、様式1「生ごみ堆肥化講師派遣申込書」により申込を受ける。
- (ク) 前項の申込書を審査しその適否を判断し、主催者に通知する。
- (ケ) 主催者の希望する堆肥化方法により講師を選定し、講座の開催方法や場所などの連絡・調整を行う。
- (コ) 講座では、委託者が用意する「生ごみ堆肥化基材等」を参加者に無料配布し、受託者は適宜配送等の手配を行う。なお、配送にかかる費用は受託者の負担とする。
- (サ) 学習会などの終了後、主催者より速やかに様式2「生ごみ堆肥化講師派遣実施報告書」及びアンケートを回収し、毎月の実績報告（詳細は後述3のとおり。）に添付すること。
- (シ) 講師派遣案内チラシを3,000部作成する。なお、公共施設には委託者から送付する。
- (ス) 予算措置等やむを得ない都合により、講座の実施等中止することができる。

#### ウ 生ごみ堆肥化相談窓口の設置

- (ア) 受託者は、生ごみの堆肥化に関する市民からの相談に対応できるよう、相談窓口を設置する。
- (イ) 相談の受付は、電話、FAX 及び電子メールで対応することとし、問い合わせを受けてから 5 日以内に回答するよう努める。
- (ウ) 電話による相談は、祝日、振替休日及び年末年始を除く月曜日から土曜日までの午前 10 時から午後 4 時まで受け付ける。ただし、委託者と受託者との協議の上、委託者が認めた場合にはこの限りではない。
- (エ) 受託者はコンポスター、密閉式容器、ダンボール箱による生ごみ堆肥化の方法及び生ごみ堆肥の使用法のほか、生ごみ減量に関する一般的な相談も回答するよう努める。
- (オ) 受託者は、相談内容及び回答内容について記録し、月毎にまとめて委託者に報告する。

#### エ 生ごみ堆肥化基材等の保管、管理及び運搬

- (ア) 受託者は、委託者が所有する「生ごみ堆肥化基材等」を委託者の指示により倉庫などへ運搬し、適切に保管管理する。なお、「生ごみ堆肥化基材等」とは、「ダンボール箱」、「ピートモスともみ殻くん炭の混合物」、「EMぼかし」並びに「生ごみ堆肥」のことを指す。なお、生ごみ堆肥化セミナー及び生ごみ堆肥化講師派遣を利用した学習会の参加者には下表のとおり「生ごみ堆肥化基材等」を配布すること。

講座内容	配布物
生ごみ堆肥を使った家庭菜園講座	ダンボール箱及びピートモスともみ殻くん炭の混合物
生ごみ堆肥を使った花の寄せ植え講座	生ごみ堆肥
生ごみ堆肥化講師派遣 (ダンボール箱を使った堆肥化方法)	ダンボール箱及びピートモスともみ殻くん炭の混合物
生ごみ堆肥化講師派遣 (密閉式容器を使った堆肥化方法)	EMぼかし

- (イ) 受託者は、生ごみ堆肥化基材等の受払の状況を常に記録する。
- (ウ) 業務終了時に生ごみ堆肥化基材等が残っている場合には、受託者は委託者に返還する。
- (エ) 生ごみ堆肥化基材等の運搬経費及び保管倉庫の借上費は受託者の負担とする。

### 3 実績報告及び契約金の支払

受託者は毎月 10 日までに、前月分の業務の執行について、実績報告を行う。ただし、令和 3 年 3 月分については、令和 3 年 3 月 31 日までに報告書を提出すること。

契約金の支払は月払いとし、毎月の業務完了届の提出を受け、検査後、受託者の請求により委託者は契約金を支払う。ただし、生ごみ堆肥化講師派遣分については、単価契約とし、実施件数に応じて支払う。

### 4 再委託

- (1) 本業務の全部を第三者に委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、業務遂行上本業務の一部を再委託する必要がある場合は、あらかじめ申請すること。
- (2) 再委託を行うことが仕様書等の趣旨及び内容と照らし合わせ不相当と認められる場合、再委託を承認しないことがある。

### 5 環境への配慮

本業務においては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

### 6 その他

この仕様書に記載されていない事項については、札幌市と受託者が協議の上、決定する。